

健康経営推進企業支援事業

1 経緯、国の状況等

近年、従業員の健康を重要な経営資源と捉え、積極的に従業員の健康保持・増進を目指し、「健康経営」に取り組む企業スタイルが組織の活性化、生産性の向上につながるとして注目を浴びている。

健康日本21第2次では、企業が従業員やその家族に対して、健康づくりに関する施策を実践することが、職場環境づくりと家族の生活向上、さらには、企業活動や社会貢献活動の拡大につながるとしている。

内閣府の「まち・ひと・しごと」においても、「健康経営は働き方改革と健康づくりの両方に関わるものとして地方創生に位置づけられる」とされ、健康分野で、省庁の垣根を越えて、連携し取組を進めていくとしている。

2 目的

すべての県民が「生涯を通じて、健康でいきいきと過ごす」ことができるためには、行政と関係団体等が連携を図り、県民の健康づくりを総合的に推進することが重要である。

しかし、特定健康診査・特定保健指導の実施率は目標値を下回っており、健康経営に取り組む企業・団体（以下、「企業等」という。）の増加も中小企業を中心に十分とは言えない状況にある。

そこで、県としても**健康経営を推進する企業等を支援する仕組みを構築し、健康づくりに取り組む企業等の増加を図ることにより、健康寿命の延伸につなげていくことを目的とする。**

3 平成30年度の事業概要

① 健康づくりの包括協定の締結

平成29年に、商工会議所や経営者協会等の経営者サイドと、企業等が加入する医療保険者との5者で締結した相互連携協定に、当県が健康経営を支援する立場から参画する。

② 検討会議の開催

関係団体、学識経験者等で構成する検討会議を開催する。

働く世代の健康づくりに取り組む企業等に対するインセンティブを与えるため、**表彰制度の創設などの検討**を行い、官民で連携した健康づくりの連携事業の推進を図る。



③ 健康経営支援ポータルサイト（仮称）の構築

健康経営推進企業を支援するため、企業等が独自の健康増進事業だけではなく、県・市町村の健康づくり事業に自社従業員を参加させる等、企業等の健康づくりの取組が進むよう、必要な情報を検索できる健康経営支援ポータルサイト（仮称）を構築する。

4 事業の取組効果（企業等のメリットを含む）

- ・働き盛りの世代からの健康づくりが推進されることで、**健康寿命の延伸につながる**ことが期待される。
- ・**県と企業等で連携事業を実施**することにより、**県民の健康づくりの広がりが期待**できる。
- ・健康づくりに取組む優良な企業等として表彰された企業等は、人材確保においてイメージアップを得られるとともに、健康づくりに組織で取組むことで、企業内の優秀な人材が長期的に働き続けることになり、生産性の向上が得られる。

5 今年度のスケジュール(案)

7月6日 第一回検討会議の開催

7月10日 包括協定の締結(協定締結式の実施)

＜協定締結団体＞：愛知県商工会議所連合会、愛知県商工会連合会、愛知県経営者協会、愛知県中小企業団体中央会、健康保険組合連合会愛知連合会、全国健康保険協会愛知支部、愛知県

10月頃 第二回検討会議の開催（表彰制度、来年度以降の事業展開等について）

11～1月頃 ポータルサイトの公開（随時更新）

2月～3月頃 「愛知県健康経営推進企業（仮）」表彰式の開催

健康経営支援ポータルサイトの事業イメージ図

